

① 釧路駅

【駅番号: K53】
【電報略号: クシ】

(釧路市北大通14丁目1番地)

釧路市及び釧路管内の中心駅。2021年で開業120周年を迎えました。特急「おおぞら」の始発・終着駅で、日本最東端の特急列車が停車する駅でもあります。現在の駅舎は1961年に民衆駅(駅舎の建設を国鉄と地元が共同で行い、その代わりに商業施設を設けた駅)として改築されたもので、道内で現存する最後の民衆駅です。



② 東釧路駅

【駅番号: B54】
【電報略号: ケク】

(釧路市貝塚2丁目23番地76)

駅舎とホームの間は、かつて側線が敷かれていたため、少し距離があるのが特徴的です。



③ 遠矢駅

【駅番号: B55】
【電報略号: トヤ】

(釧路郡釧路町遠矢2丁目23-1)

パークゴルフが楽しめる「ぼ〜く108」の最寄り駅。砂利敷きの単式1面1線のホームです。



④ 釧路湿原駅

【駅番号: B56】
【電報略号: クケ】

(釧路郡釧路町宇トリトウシ原野南5線27-4)

釧路湿原を一望することのできる細岡展望台への最寄り駅。ログハウスの立派な駅舎です。



⑤ 細岡駅

【駅番号: B57】
【電報略号: ホオ】

(釧路郡釧路町宇達古武23-2)

ログハウス風の駅舎で、周囲は釧路川のカヌーポイントが近くにある、自然に囲まれた駅です。



⑥ 塘路駅

【駅番号: B58】
【電報略号: トロ】

(川上郡標茶町塘路4番地11)

くしろ湿原/ロッコ号の終点駅。駅舎内にはノロッコ8001という喫茶店が営業しています。



くしろ駅MAP

～釧網本線～

～釧網本線を走る観光列車～



◎くしろ湿原ノロッコ号

春から秋の間、釧網本線の釧路駅から塘路駅の間を運行している観光列車です。運行開始は1989年で、釧路湿原をのんびりと走行し、車窓から雄大な自然の景色を楽しむことができる列車として人気を集めています。近年では、川湯温泉駅までの延長運転や夕方の車窓から夕陽を楽しむことのできる夕陽ノロッコ号など多様な取組が行われています。



◎SL冬の湿原号

冬季に釧網本線の釧路駅から標茶駅の間を運行している観光列車です。2000年から運行を開始し、冬の釧路湿原を力強く走る蒸気機関車の姿は、多くの鉄道ファンを虜にしています。車内はレトロ感溢れるどこか懐かしい内装で、客車にはだるまストーブが設けられており、車内で販売しているスルメを焼いて楽しむことができます。

くしろ地域のタイムリーな情報を発信中です!



釧路総合振興局
有志Instagram



釧路総合振興局
公式Facebook



釧路観光連盟
公式Twitter

⑦ 茅沼駅

【駅番号: B59】
【電報略号: カヌ】

(川上郡標茶町コッタ原野北17線35-2)

丹頂のくる駅として知られており、冬になると、駅と車窓から丹頂の姿を見ることができます。



⑧ 標茶駅

【駅番号: B61】
【電報略号: シチ】

(川上郡標茶町旭1丁目5-1)

かつては標津線の起点駅として知られる標茶駅の中心駅。冬季はSL冬の湿原号が発着します。



⑨ 磯分内駅

【駅番号: B62】
【電報略号: イフ】

(川上郡標茶町字熊牛原野16線東1-6)

縮小・改築されており、駅舎自体は1937年に建てられた歴史あるものです。



⑩ 摩周駅

【駅番号: B64】
【電報略号: マユ】

(川上郡弟子屈町朝日1丁目7-26)

旧名は弟子屈駅。弟子屈町の中心駅で駅構には源泉掛け流しの足湯「ぼっば湯」があります。



⑪ 美留和駅

【駅番号: B65】
【電報略号: ルワ】

(川上郡弟子屈町字美留和131)

美留和小学校の児童が描いた可愛らしい車掌車駅舎が特徴。近くに摩周湖の伏流水があります。



⑫ 川湯温泉駅

【駅番号: B66】
【電報略号: ハユ】

(川上郡弟子屈町川湯駅前1丁目1-18)

川湯温泉の最寄り駅。駅舎内にはレストラン「オーチャードクラス」や足湯などがあります。



①② 雄別鉄道 (1923年～1984年廃線)

●釧路市阿寒町上阿寒34 ●釧路市川北町9番19号

阿寒自然休養村の炭鉱と鉄道館では雄別鉄道で活躍したC1165蒸気機関車が保存されています。また、勝釧路製作所には8700形唯一の現存機である8722号蒸気機関車が保存されています。



●C1165 蒸気機関車



●8722号蒸気機関車

③ 鶴居村営軌道 (1929年～1968年廃線)

(阿寒郡鶴居村鶴居東5丁目3)

鶴居村のふるさと情報館「みなくろ」内では鶴居村営軌道の歴史について紹介しているほか、外には当時鶴居村を走っていたディーゼル機関車と自走客車が展示されています。



PICK UP SPOT!

★幸町公園の蒸気機関車と鉄道記念塔

(釧路市幸町12丁目1番)

釧路駅からほど近い場所にある幸町公園。ここには、北海道内の鉄道が1916年に1,000マイル(約1,600km)に到達したことを記念した鉄道記念塔とシゴハチ(C58)の愛称で親しまれた蒸気機関車(C58 106)が展示されています。1972年まで根室本線、釧網本線で活躍したこの蒸気機関車は、くしろ地域の鉄道の歴史を感じさせてくれます。



幸町公園に保存されているC58 106 蒸気機関車

2021年
北海道釧路総合振興局作成
(問い合わせ: 0154-43-9182)